

## 市長部局に対する市民の意見・要望

本宮第一中学校区 . . . . . 1ページ ～ 3ページ

本宮第二中学校区 . . . . . 4ページ ～ 7ページ

白沢中学校学区 . . . . . 8ページ ～ 11ページ

### ○ 令和元年度 本宮市議会「市民との意見交換会」開催概要

意見交換のテーマ 「これからの地域のあり方・活性化について」

- ①災害対策について
- ②子育て・学校教育について
- ③地方議員のなり手不足について

日程	地区	会場	出席議員	参加市民
1月25日(土)	本宮第一中学校区	えぼか	6名	42名
1月25日(土)	本宮第二中学校区	荒井地区公民館	6名	11名
1月25日(土)	白沢中学校区	白沢公民館(第2研修室)	7名	9名

・開催時間は午後2時から午後3時30分までのおおむね1時間30分



## 【本宮第一中学校区】

### ①災害対策について

#### <グループ1>

- ◆もっと早く住民に危険を知らせるべきだった。消防のサイレンなどを利用し、重大性をアピールすべきだった。
- ◆本宮駅の東西のアクセスが弱い。上町、矢来の踏み切りを拡幅してほしい。
- ◆歴史上、本宮市は災害に苦勞してきた。その教訓が今回に生かされなかったのではないか。
- ◆堤防かさ上げなどもやった甲斐がなかった。
- ◆本市は水害の町である。安心安全に過ごせるまちづくりの為に抜本的な対策をお願いしたい。
- ◆安達太良川が阿武隈川に垂直にぶつかっているのが問題である。改善しなくてはならないと思う。
- ◆市街の被害にあった方の安全な場所への定住・移住政策を、白沢地区へだけでなく本宮地区でもやってほしい。
- ◆災害についての検証をしてほしい。
- ◆生活再建が重要課題である。
- ◆「阿武隈川が越水しました」と放送があったが、越水という言葉が分かりづらい。決壊や氾濫など分かりやすくしてほしい。
- ◆サイレンを何度もやってほしい。
- ◆河川国道事務所が出しているデータがあるが、大事な場面でデータが出なくなった。二度とないように申し入れてほしい。
- ◆郡山市のホームページは支援の内容などがわかりやすい。本宮市のホームページは災害や支援の情報がわかりづらい。
- ◆みずきが丘に住んでいるがTV以外で災害の情報が入ってこない。
- ◆災害発生時刻が昼であったなら、児童が危険な状況になっていたと思う。台風情報があったら学校は休みにするなど、台風時の児童のための避難マニュアルを作ってほしい。
- ◆また近い将来に同じ規模の災害が来ると思う。早期に土木関係の整備をやっていたきたい。
- ◆車を逃がす場所やマニュアルを設定してほしい。
- ◆排水ポンプの水没による故障により、水害後の水の引きが遅かったのではないか。以前にも高木で同じようなことがあったが、なぜ二の舞になったのか。
- ◆狭い地域でどのくらいの雨量だったかは関係ない。河川にどのくらい流れ込むかを考えなくてはならない。近々同じくらいの台風が来たときの対策を講じておかななくてはならない。

<グループ2>

- ◆今回の水害において、市から早めの避難指示を出して頂いたことに、評価と感謝を申し上げたい。
- ◆阿武隈川や決壊した安達太良川の修復工事は計画通りに予算がついているのか。また安達太良川の河川工事により川幅が狭くなっているのでは。
- ◆「越水」などという市民にわからない言葉は使わずに説明をして欲しい。防災無線でも安達太良川が決壊すると言えば簡単に分かったのに、町内の方に後で聞いたがほとんど分かっていなかった。
- ◆今回の水害で防災センターが活用されていなかったのではないかと。何の為に防災センターなのか、消防団の駐車場として使っているだけなのか今後改善してほしい。また二次災害を防ぐための交通整理も行われていなかった。
- ◆市のハザードマップでは、万世より西側は水が上がらないようになっているが、もっと大きな災害の場合、市役所のBCPの施策はどうなっているのか。
- ◆防災訓練にろうあ者も参加できるように、市で手話通訳の手配をお願いしたい。
- ◆ろうあ者の方向けに、字幕付きの防災ラジオを配布していただけると聞いていたが、いつ配布になるのか。

②子育て・学校教育について

<グループ1>

- ◆災害が繰り返されている昨今、子どもたちのために、市全体でベルマークを集めていただきたい。そうすれば学校予算として、テントや電子黒板など子どもたちの設備や教材に利用できる。
- ◆ベルマーク回収を名目に、高齢者世帯の見守りに利用できないか。他のものと合わせて人とのつながりを作るきっかけにできる。
- ◆学校が終わると児童館に移って待機して帰宅する。変質者の話も聞いたりするので、わざわざ児童館にいかずに学校で待機できる仕組みが欲しい。

<グループ2>

- ◆インフルエンザやノロウイルスのような感染症対策の為に、幼稚園には専門技師や専門知識のある方はいるのか。プリント等で保護者に注意のお知らせをするだけでなく、保健師を定期的に派遣して予防策を講じて欲しい。
- ◆今保育所で感染性の胃腸炎が流行っていて、子どもたちの親にも感染しているケースがあるが、市はどのような対応を取っているのか。
- ◆本宮駅西側は小中学生の通学路であり、今後の西口開発で交通量が多くなると思うが、駅に向かう道路が狭くて歩道がない場所がある。歩道をつくるとか一方通行にするなどの計画はないか。

◆青田と仁井田は二中に決まっているが、五百川地内の子どもたちは、交通安全の観点から交通量の多い会津街道を自転車で通うよりは一中への方が安全では。子どもが将来交通事故に遭わないようにすべきで、学校を選択はできないか。

◆学校にいる外国人の英語教師としてALT 3人と国際交流員1名の計4名がいて、かなりの出費だと思うがその効果はでているのか。先生や生徒の意見などを聞いて確認をしては。また、4名全員が英国人で、中学校の教科書は米国流のものを使用して単語や表現も違う。慣れていない英国人が米国の教科書を使うのはどうかと思う。英国との関係は理解できるがそれとこれとは別で考えるべき。

### ③地方議員のなり手不足について 議会にて対応

#### ④その他

##### <グループ1>

◆英国から子どもたちを呼ぶ事業を、災害を理由に断れないのか。

◆補助金の姿勢が被災者によりそっていない。国・県・商工会などの処理スピードが遅すぎる。議会を通して催促していただきたい。

◆市内の公共施設にWi-Fiを設置してほしい。

◆台風19号被害の検証を行うべき。

##### <グループ2>

◆災害時に停電した場合、防犯灯が消えてしまう。安全に避難するために太陽光で停電時につくような防犯灯の設置はできないか。太陽光式の街灯を設置すると30万円から100万円掛かると聞かすが。また街路灯が暗いので明るく出来ないか。

◆重度心身障害者制度で病院によっては市からもらう申請書に金額をその都度書いてもらえないのは、市の都合なのか病院の都合なのか。障がい者でタクシーでしか病院に行けない。月1回の通院以外に、病院で申請書を書いてもらい市役所に書類を提出するためのタクシー代が毎月掛かっている。

◆手話言語条例制定に向けての検討委員会はどうなっているか。

◆字幕付き防災ラジオの配布はいつごろか。

## 【本宮第二中学校区】

### ①災害対策について

#### <グループ1>

◆被害の状況や市長の必死の避難の呼びかけがあった。福島大学の教授の話では、8・5水害から河川の整備が進められ、誰もがこんなに大きな被害が起こるとは思ってなかったのが、犠牲者等被害が大きくなったのではないかと言っていた。

◆多額を投じてハード面の整備も限界があると思う。いくら整備しても想定外のことが起こる。ソフト面の充実やハザードマップの見直しが必要だと思う。

◆エリアメールが何回と来て、またかという感じでした。

◆避難の範囲が広くて緊迫感が感じられなかった。昔のように消防自動車が鐘を鳴らして回って歩くこともなかったようだが。

◆以前の8・5の災害から学ぶものがあったと思うが、今回の災害に活かされなかったのでは。

◆築堤工事で1m上げたからといった安心感があったのではないかと。また、避難しろと言っても自分で出来ない人は、地域で面倒見るしかないのでは。

◆情報伝達は早くしなければと思う。何度も数多くあると状況判断が鈍ることになるかもしれないが必要なことだ。情報判断について意識の改革をしなくてはならない。

◆自主防災組織を去年立ち上げた。継続していくのに、役員のなり手、運営等に課題はある。災害が起きたときに活動できるか疑問である。市の総合防災訓練の時に何か出来ればと思うので、検討しては。

◆役員が回り番制で、年寄りが多く行動がうまくいかなく問題だ。

◆回り番制は、任期の1年だけ過ぎればという考えになり、十分な活動は望めない。組織をつくったというだけで効果は期待できない。

◆新年度になって新しく役員になった人に、地域ごとにハザードマップや防災についての認識をもってもらうような取り組みをしていくことが大切ではないか。

◆総合防災訓練のとき自主防災組織にも参加の案内はでているのか。

◆防災訓練の案内が回覧板で来るが、行くのが大変とかでスルーしてしまう。

◆避難場所も公民館という設定は問題だ。遠くて歩いてなど行けない。集会所を避難所に設定することも検討すべきでは。

◆阿武隈川流域を白河から広域的に検討して整備して行かなければならないと思う。阪神淡路大震災のときに人の命を救ったのは8割は隣の人のおかげで、大きな災害の時には公の力は2割しか役に立てなかったそうだ。もし町内会で何かあったときは防災組織がなくてもみんなで助け合った。町内会単位でもい

いから意識を高めるようにしていくべきと思う。

◆目の見えない人や防災無線等の音が聞こえない人など、障がい者の避難について考えて欲しい。

◆地区内の住民の実態が分からない。区長だけでも把握できればと思うが。

<グループ2>

◆原発事故から9年、汚染土はいつ運搬終わるのか。

◆県外から来た。除染土搬出した後、仮置き場は何に使うのか。農地にしても大丈夫か。台風19号の影響はなかったのか

◆7名亡くなっている。住みやすい街が水害に弱い街と全国的に有名になった。12月議会でチェック機関として自然災害の対応で、何がまずくて、何を改善して、何をしていくのか、市民の生命の安全を守っていくのか、議論なされたのか。

◆問題点がわからないと対策・改善できない。仁井田は被害がなかったが、本宮駅前、パナソニック周辺が水没した。学者がこれからどんどん水害がひどくなるといっている。検証して議会としてのチェック機能を果たしてもらいたい。

◆浸水地区はハザードマップで予想されていた。その通りだった。その辺のところの対策は取らなかったのか。

◆館町は古い建物が多く、戻らない人が増えている。補助を出して住民に集団移転してもらい、館町地区を遊水地にできないか。

◆堤防の嵩上げは暫定的な対策にしか思えない。恒久的に水を逃がす遊水地をつくったり人々を移転させたりなど、その位手をつけないと馳ごっこになってしまい、税金の無駄遣いになってしまう。ハザードマップの水害予定地域の固定資産税を高くして、みんなを高台の方に行かせるような方向付けをして、人々の暮らしをこれから100年先200年先の本宮を考えていかなければならない。毎年起きる洪水に備えては。

◆千代田の橋の下の川の底掘りの工事をしている。あれをやったらいいのではないか。

◆山の木を伐採して保水力が失っている。ため池をつくる、堤防の嵩上げなど従来の発想ではスーパー災害に対応できるのか。メガソーラーは果たしていいのか。

◆他県から来たが、メガソーラーもなく自然豊かな子育てしやすい本宮を選んだ。治山治水を考えて、はげ山にするメガソーラーより、自然豊かな環境の方がいい。

②子育て・学校教育について

<グループ1>

◆コミュニティスクールが五百川小学校で始まった。本宮二中でも始めるとい

うが、地域との繋がりをもって進めていくことは良いことだと思う。

◆コミュニティスクールは昔からの地域と学校の繋がりを、どうやってもって行くかの取り組みであり、大きな課題である。いろんな取り組みを今までもやってきたが、時代の変化、子どもが少なくなってきた、地域と学校の関わりが段々と遠くなってきた。そういう問題意識から出てきた取り組みであり、地域の教育力の回復を目指している。全国的にも取り組みが多くなって来ている。

◆毎朝子どもたちと学校の近くまで行っているが、最初は防災行政無線での放送もあり警戒された。今は挨拶するようになった。今では、出ていないと子どもたちが心配してくれる。こちらが見守っているのではなく、子どもたちに見守られている感じ、それでいいと思う。子どもが少なくなってきたが、先生に望んでも限界がある。地域で手伝える範囲、子どもと遊ぶことくらいはできるのではと思う。問題は親にあると思う。

◆朝、野球をやっている子どもたちを送ってきて、見送るのにバスを待っているお母さんに大変だと思って「おはようございます。」と挨拶しても言葉が返って来ない。子どもの教育より親の方が問題だ。

◆地域の人がもう少し学校の活動について関心を持ち関わるべきではないのかと思う。

◆夕方6時ころに五百川小学校から帰る先生はいない。仕事が多く大変だと思う。先生も子育てしているのに。先生自身も子どもを預けているわけだが、そのような先生に放課後勉強見てくださいとよく言えると思う。

◆負担を少なくするのに、地域の人達が学校に多く関わっていくことが必要だと思う。子どもの躰まで学校に頼っている状況であってはならない。先生は子どもの勉強のことを、親は躰のことと分けてやっていくべきだが、手が回らなくなっている状況からコミュニティスクールの取り組みが出てきており、浸透していけばいいと思う。

<グループ2>

◆通学路にガードレールを付けて通学路を整備して欲しい。二中に子どもを通わせている親としては、工事の車など狭い山道をスピード出す車に気が気ではない。住みよい街No1と言っているが私はそう思っていない。ショッピング施設にあるような、もっこりするような道路にしてスピード落とすような道にして欲しい。教育・安心・安全をお願いしたい。

◆岩根から浄水場へ向かう道路は、蛇行しているうえに通学路がない。

◆五百川小学校の通学路を確認した時、縦割りのお役所仕事で白線一本引くのに3年かかった。命にかかわることを心配している。誰か犠牲者が出ないと対応できないのか。



③地方議員のなり手不足について  
議会にて対応

その他

<グループ2>

◆免許証を自主返納するとどこにも行けないのが不安だ。みずきヶ丘から定期的にバスを出して貰いたい。本宮インターチェンジの近くに道の駅・直売所を作って貰いたい。

## 【白沢中学校区】

### ①災害対策について

#### <グループ1>

◆7人が亡くなった原因の一つは、防災ラジオにあるのではないか。以前は防災無線だった。当日の避難呼びかけに対し、音量が高くない。エリアメールも問題がある。本宮市以外の郡山市、三春町、大玉村から入ってきた。阿武隈川越水直前には本宮第3分団の屯所近くの防災スピーカーがなかったのではないか。防災無線が防災ラジオになった経緯が分からない。照明LEDのノイズが防災ラジオに入り、聞き取れない。寝てしまうと分からないのではないか。いざ、災害が起きてしまっても分からないのではないか。

◆堤防の工事はいつまで実施しているのか。弁天地区の河道掘削をするしかない。雨水ポンプ場は何カ所水没したのか。

◆防災ラジオに雑音が入るので、雑音防止対策はあるのか。

◆以前の防災無線の外部アンテナはそのままの事であるが、撤去はしないのか。

◆糠沢地区において大きな水害・災害はなかったが、停電と断水するのではないかと思ひ、当日、東禅寺の浄水場に見に行った。市では、今回の災害をどの位の想定でいたのか。

◆冬の雪で倒木による停電を心配している。今回の避難所で停電に対する対応は考えているのか。

◆東禅寺にある会社が、今回の水害でドラム缶が流出したとの新聞報道を聞いた。市として対応できないのか。例えば、塀を設置し流れないようにするとか、徹底的に指導すべきでは。

◆郡山市、須賀川市には遊水地がある。本宮市では考えていないのか。

◆白沢地区の災害は今回どの程度だったのか。自主防災組織を組織した区に対して年1万5千円が支給されるが、それで何が出来るのか。

◆糠沢地区では、地区で防災訓練を年1回実施している。自主防災組織を設置できない理由は何なのか。

#### <グループ2>

◆河川工事をやってもらった所の上が、堀になっていない。議会で進めてもらえれば。

◆安達太良川の水が出た所は対策してもらったときいているが、他の所も調査したのか。

◆館町排水ポンプが壊れた原因は。

◆今までにない豪雨が来ると連日報道されていた。阿武隈川の工事中のところから水が入ってきたのか。土嚢袋は積んだのか

◆原発事故の際も非常用発電機が水没したために機能しなくなったと聞いてい

る。本市のポンプも水没したからダメになったというのも変だ。あれだけ大きな騒ぎなのに、対策しなかったのは納得いかない。

◆工事をやっている所に土嚢を積んでいなかったんじゃないか。今回中の橋手前の左側から越水した。何であそこの堤防は、しゃくれたかたちにしてあるのか。

◆自主防災組織をつくるにあたって、長屋4区は人数も少ないし、話しても難しいから、大きく長屋地区のみんなでやりましょうという感じにしてもらいたい。

◆集落の過疎化と高齢化が進む中で、人数が少ない地区での自主防災組織の設立をほかの地区と足並みをそろえてやろうとすると、個人に負担が増えていく。特に若い人に負担がかかっていって、どこかに出ていった方が楽になってしまい、どんどん先細りして成り立たなくなる。

◆毎月の草刈りに出られない世帯が増えてきている。県道や市道の法面も個人で草刈りを行っているが、だんだんできなくなってきている。休耕地も荒れてきており、何か行政で支援できないか。

◆2世帯か3世帯で家を建てると50万円の補助、白沢地区においては70万円の補助を出すと新聞に出ていた。確かにいいことだと思うが、若い人がそこに家を建てて住むかという、そうは思わない。

◆白沢地区の団地に住んでいる方の話では、買い物に困るということだ。今は車を運転できるからいいが、いずれ運転できなくなったらまた利便性の高いところへの移住を考えているそうだ。すでにそうした方もいる。定住してもらうには買い物の利便性を考えないといけないのでは。

◆ちょっとした買い物でも高木や旧町内まで来なければならない。若い方は白沢地区に家を建てて住むという考えは持たないんじゃないか。もっと身近なところに買い物ができる場所があった方が、多少考え直す人もいるのではないか。

◆不便な地区への定住を重点的に促進するのであれば、気配りをこまめにやらないといけない。いくら住宅を建てたら補助を出すといっても駄目である。身近なところの生活環境を整えるのが一番ではないか。

◆市民全員が避難に対して同程度の認識を持っていないといけないのではないか。避難の基準などをわかりやすい形でまとめて、全員で統一されたものを構築していかないといけないのではないか。

◆あれだけ防災ラジオで放送されて、それでも避難されなかった方がいた。あの災害で避難しなかった高齢者がいると思うが、そういう方々は動くのも億劫で、本人たちは大丈夫だろうと思っていたと思う。そういう方に対して周りの方が声掛けをしないと高齢者の避難は無理ではないか。

◆大きい単位で、みんなで意識を共有する学習会を開いては。一回だけだと忘

れるので、何回も繰り返してやっていけるような組織を作っていないとダメだと思ふ。

◆白岩川の中には島のようになっているところがある。それがあつために雨が降ると増水する。それを除去すれば川の水がスムーズに流れ、農地への被害も少なくなる。今年度の場合、田んぼに稲刈り後の稲わらがそのまま残つていた。それが今回の豪雨でポンプ場に流され、水を吸い上げるための動力が足りなくなり電源が落ちたということも考えられる。稲刈りした後に稲わらを燃やすよう指導したり、まとめて堆肥にするための補助はできないか。

## ②子育て・学校教育について

### <グループ1>

◆スポーツ少年団の野球チーム「ゼアロッツ」に所属していた子どもたちは、中学生になると市外の大きなクラブに行つてしまい、中学校の部活動が成り立っていない状況にある。中学校の部活動に魅力がないのではないか。また、そうなる原因の一つとして、子どもたちはゲームに夢中になり、野球やサッカーをする子がいなくなつていくことがある。PTA 安達郡の役員交換会に行つていますが、必ずメディアとの付き合い方という話題がでる。

◆「ゼアロッツ」には一人女の子が所属していて、トイレなどの施設整備が問題になっている。現在、白沢野球場のトイレは、簡易水洗の男女兼用であり入りにくい。また、夏の暑い日が続くと居場所がなく、ベンチの脇へ日除け設置をお願いしたい。各家庭で簡易テントを設置するなどの対応はしているが、特に小学生は環境の良い状況でやらせたい。市外の他地区では、そういった施設があるところがある。大きな大会時には、しらさわグリーンパーク野球場と白沢野球場の2施設で大会を行う事がある。さらに年に1～2回開かれる大きい大会時には、白沢グラウンドまで使用することがある。さらなる施設の保全・保守をお願いしたい。

◆白沢野球場のフェンスの錆や穴あきなどの老朽化が見られる。修繕・修理をお願いしたい。

### <グループ2>

◆英国との交流事業で、選ばれた子どもたちが英国に行つて交流してくるのも効果的で良いと思うが、国で推進している ICT 活用の中で、テレビ電話みたいな形で、実際に英国の方と英語で話せるような機会を子どもたち全員に設けてあげられると良いのでは。これから国際交流をしていくうえで魅力的なことではないか。ほかの自治体でやつているところはそんなにないと思う。本宮市に生まれたらみんな英語でお話できるよ、ということになれば、将来の子どもたちにとつてもプラスになると思う。本宮に生まれたらそういう教育が受けられるというのは魅力的なことだと思ふ。自然に英語が自分に入つてきて、楽し

く学べるような環境と学ぶ楽しさがわかるような態勢があればいいと思う。日本はすでに英語の授業があるにもかかわらず、実際にはしり込みしてしまうので、英語で普通に会話できるようになればいいと思う。

◆外国人の教師をもっと増やすべきだと思う。生きた英語に触れれば覚える。一緒に遊んでいるときに英語で何か言われていてもこう言っているんだなって、子どもはだんだん理解してくる。

◆3～4校を一人で回るという態勢よりも、1校に一人の外国人の先生というのが理想である。金銭的な問題とかもあるだろうが、子どもたちのことを考えていい形にしてほしい。

◆病気が治りかけで、薬を飲んでなきやいけなかったり、学校や保育所にまだいけなかったりする子どもを預かる、病後児保育をやってくれる施設があればよいと思う。常に利用する方がいるとは限らないが、そういった施設があれば、子どもを見てくれる人がいなくて働けないお母さんたちは助かると思う。郡山市ではそういう施設があり、病院でやっているところもある。自分の子どもが行っていたところでは、朝に医師に診察してもらって、看護師と保育士の両方がいて薬の面倒も見てくれた。1日5000円払わなければならなかったが、お金がかかったとしてもそういうところがあれば利用するのではないか。

◆白岩診療所に病後児保育所が併設されてればいいのではないか。

◆医師がいて、保育士さんがいて、看護師さんもいて全部フォローできる態勢があれば助かると思う。

◆若いお母さんたちも、本宮にそういう所あるから本宮に住もうかなってという方もいると思う。

◆コストコみたいな大きなスーパーみたいな商業施設を誘致すれば外から人がくるのではないか。

◆年を取っていけばどうなるかわからない。子どもたちも一緒に住むかどうかわからないし、車の運転もできるかわからない。買い物も病院にも行けない。白沢地区のどこでもそういう問題は起きてくると思う。イクタンタクシーの活用方法を考えては。

### ③地方議員のなり手不足について

#### <グループ1>

◆議員報酬が少ないのではないか。現役の世代が、生活できない。

◆本宮地区・白沢地区という小選挙区にすることは可能なのか。

#### <グループ2>

◆福島県には59市町村ある。市長と職員の給料は平均よりも高い。二本松市と比べるとはっきりわかる。人口が少ないわりに給料が高い。本宮市の議員の給料は上から13番目である。